

結核登録者情報調査月報報告（秋田県）－平成29年（2017年）8月の概況－

■ 8月の概況（概数）

- 秋田県の平成29年8月の新登録結核患者数は4人でした。  
そのうち、喀痰塗抹陽性肺結核患者数は0人、その他の活動性肺結核患者数は4人、肺外結核患者数は0人でした。  
年齢別では、0～59歳が2人、60～69歳が0人、70～79歳が1人、80歳以上が1人でした。  
保健所管内別では、秋田市保健所管内で2人、北秋田保健所管内で1人、秋田中央保健所管内で1人でした。
- 潜在性結核感染症は2人でした。

■長引く「せき」は赤信号！ 結核に対する一人ひとりの理解が大切です。

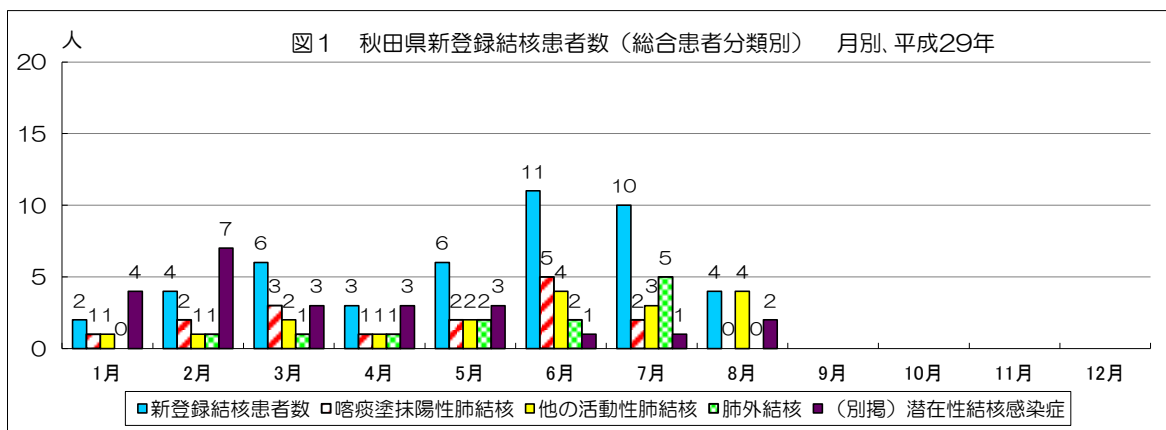
- 結核の発生状況については、県民の皆さんの注意喚起のために、週報及び月報の情報を提供しています。
- 健康に留意し、毎年、定期健康診断を受けましょう。
- 2週間以上続く「せき」や「たん」等の症状がありましたら、早めに病院を受診しましょう。

1. 秋田県の新登録結核患者数＜概数＞ 月別、平成29年

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
総合患者 分類別 (図1)	秋 田 県	2	4	6	3	6	11	10	4					46
	喀痰塗抹陽性肺結核	1	2	3	1	2	5	2	0					16
	他の活動性肺結核	1	1	2	1	2	4	3	4					18
	肺外結核	0	1	1	1	2	2	5	0					12
	(別掲) 潜在性結核感染症	(4)	(7)	(3)	(3)	(3)	(1)	(1)	(2)					(24)
年齢別	秋 田 県	2	4	6	3	6	11	10	4					46
	0-59歳	0	0	0	0	1	2	3	2					8
	60-69歳	0	1	0	0	3	1	2	0					7
	70-79歳	1	0	3	1	0	3	3	1					12
	80歳以上	1	3	3	2	2	5	2	1					19
(再掲) 70歳以上 %	2	3	6	3	2	8	5	2					31	67.4

\*用語の説明

- 新登録結核患者……………新たに結核と診断された患者。
- 喀痰塗抹陽性肺結核…… たんの中に結核菌が出るようになり、他者にうつすおそれのある重症化した状態の結核。
- 活動性結核……………結核の治療を要する者。
- 肺結核……………肺又は気管支を主に冒した結核症。
- 肺外結核……………肺及び気管支以外の臓器を主に冒した結核症。例えば胸膜、咽頭、腸、腎臓、骨、皮膚等
- 潜在性結核感染症……………結核菌に感染しているものの、発病しないで一時的に休眠状態にある場合。



## 2. 秋田県の新登録結核患者数＜概数＞ 月別、保健所別、平成29年

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
保健所別	秋田市	0	1	3	0	0	4	0	2					10
	大館	0	0	0	1	0	1	1	0					3
	北秋田	0	0	0	0	2	0	0	1					3
	能代	0	1	0	0	1	1	0	0					3
	秋田中央	0	0	2	0	0	0	1	1					4
	由利本荘	0	0	0	2	0	0	1	0					3
	大仙	0	0	0	0	3	1	3	0					7
	横手	2	2	1	0	0	3	4	0					12
湯沢	0	0	0	0	0	1	0	0					1	
H29年	秋田県（概数）*	2	4	6	3	6	11	10	4					46
H28年	秋田県（概数）*	10	4	3	3	7	7	9	8	6	7	10	6	80

\*月別の合計値（概数）であるため、年報の確定値とは一致しない場合があります。

- 秋田県及び全国の結核情報については、  
秋田県健康環境センター、結核予防会結核研究所等のホームページをご覧ください。